

まちづくりキャッチフレーズ

あふれる笑顔 豊かな緑

交流とふれあいのまち倉吉



青空にぼくらの声をひびかせよう 校内音楽会 上灘小学校

10月22日(金) 倉吉未来中心大ホールで、上灘小学校の音楽会が開かれました。倉吉未来中心での音楽会は、今年で2回目となります。

ホールは開場と同時に子どもたちと保護者で1階はすぐ一杯となり、2階席、3階席を使用しての音楽会となりました。

1年生の開会のあいさつのあと、今年県の合唱コンクールで金賞に輝き、中国大会に出場した合唱団の歌声から始まり、各学年の合唱や合奏、音楽劇、PTAコーラスや職員による合奏など心なごむ時間が過ぎていきました。

そして、全校児童が舞台に上がり、全員での群読と合唱奏で音楽会をしめくりました。

最後に、6年生代表が「未来中心での音楽会は、今年で2回目で、昨年はさんちょうして大きな声で歌えなかったけど、今年は大きな声で歌え、思いっきり演奏ができました。今日まで、どの学年もすてきな歌声と演奏をみんなに伝えようと一生懸命練習してきました。今年は全校でも群読に挑戦しました。みんなで息を合わせて心をつにすることのすばらしさを感じることができました。」とあいさつし、音楽会を終了しました。

主な内容

ドリームベースボール.....	2
まちづくりいきいきワークショップ.....	3
第17回部落解放研究倉吉市女性集会.....	4
遙かな町へ/部落解放シリーズ.....	5
インフォメーション.....	6~10
どうぞ・どうぞ/きてみてね/地区の話題 ...	11
健康ファイル.....	12

2004 11・1

と き：11月7日(日)
(開場：午前9時)

ところ：倉吉市営野球場
(グリーンスタジアム倉吉)



プログラム	
9:00～	開 場
9:30～11:45	少年少女ふれあい野球教室
10:30～11:30	ふれあい講演会 (野球教室とは別会場で開催)
12:00～12:15	ドリーム抽選会
12:30～12:50	開会式
13:00～13:30	アトラクション (プロに挑戦、ホームラン競争)
13:30～15:00	ドリームゲーム
15:00～	閉 会

主催：鳥取県、倉吉市、財団法人自治総合センター
協力：日本プロ野球名球会、全国野球振興会(OBクラブ)

ドリームチームとの『夢のツーショット写真』当選者発表！
多数のご応募ありがとうございました。
男女ペア 高田美和子さん(巖城) 榊井悦子さん(西町)
西田富士子さん(駄経寺町) 佃涼子さん(上余戸) 秋山
森雄さん(明治町)
ファミリー 長谷雅登さん(上灘町) 廣江浩志さん(上
米積) 松島昌義さん(福本) おめでとうございます。
当選者には別途案内申し上げます。
抽選にもれた人への連絡はいたしませんので、ご了承ください。

倉吉市に名球会とOBクラブの元プロ野球選手24人がやっ
てきます！往年のスタープレイヤー、懐かしの名選手、思い
出・憧れの選手が一堂に会し、盛りだくさんの内容で市民と
ふれあいます。

倉吉市選抜チームと名球会・OBクラブチームが対戦する
「ドリームゲーム」や、豪華賞品の当たる「ドリーム抽選会」、
不滅の400勝投手 金田正一さんによる「ふれあい講演会」な
どなど、楽しいイベントがいっぱいです。

入場は無料ですが、入場整理券が1人1枚必要です。入場整理券は教育委員会、体育振興課、倉吉交流プラザ、各地区公民館、市内スポーツ店に置いてあります。



当日の駐車場は、上図のとおり 博物館横、東中学校校庭、大御堂跡(倉吉未来中心東側)、三明寺橋下流河川敷右岸、上灘小学校です。当日混雑が予想されますので、公共交通機関か、多数の人の乗り合わせでおいで下さい。

問い合わせ先：倉吉市教育委員会 体育振興課(スポーツセンター内) ☎22-8167

駅周辺まちづくりいきいきワークショップ

駅周辺のバリアフリー点検ワークショップ開催

9月29日（水）に「倉吉駅周辺交通バリアフリー基本構想」策定のためのワークショップを開催しました。当日は、雨でしたが、高齢者、障害のある人、妊産婦、小・中学校PTAを含む総勢約60人で駅周辺のバリアフリー点検を行いました。午後からはグループ毎に話し合い、課題図として整理しました。

バリアフリー点検 午前中、3つのグループに分かれ歩道の段差や、上り下りの急な勾配、横方向の傾斜、路面の凸凹、歩道の幅、点字ブロックの敷設の状況などの問題点を確認しました。



傘を差しながらの点検でしたが、雨の日ならではの注意点が見つかりました。



グループで作成した課題図（例）

問題箇所を写真に撮り課題点を整理しました。



【意見の例】

- 歩道幅が狭いため、駐車場出入り口などの切下げ部の勾配が急で危険である。
- バスや列車の時刻表、料金表などの点字の整備が足りない。
- 標識や電柱また店の看板などが歩道にはみ出していて障害となる。
- 側溝蓋のガタツキや舗装の劣化などによる段差・凹凸があり危険である。
- 車イスの駐車スペースに健常者が駐車していることがあり、「心のバリアフリー化」の啓蒙活動が必要である。
- 水たまりで歩道が半分くらいしか利用できない箇所がある。
- 見通しが悪く、街灯がなく不安な道がある。
- 雨の日の水たまりや雪の日の除雪、融雪装置による水はねなどの配慮がされていない。
- 歩道で歩行者と自転車ですれ違う時危険を感じる。



『倉吉駅周辺交通バリアフリー基本構想』の策定に向けて：今回のワークショップで整理された意見を『駅周辺いきいきまちづくり検討委員会』へ報告し、「倉吉駅周辺交通バリアフリー基本構想」へ反映します。

ご意見・ご要望について：JR倉吉駅周辺のバリアフリーに関する御意見や御要望をファックスかEメールにて倉吉市建設部倉吉駅周辺整備事務所までお寄せください。

問い合わせ先：倉吉駅周辺整備事務所（Eメール：ekishuhen@city.kurayoshi.tottori.jp ☎26-2823 ☎26-2833）